

# CASBEE大阪 OF THE YEAR 2014 表彰候補建築物 採点結果一覧表

No.	5	表彰部門	住宅						
建築物名称	プランズタワー南堀江								
建築主	東急不動産(株)、伊藤忠都市開発(株)								
設計者	(株)東急設計コンサルタント								
建設地	西区南堀江1丁目								
建物用途	集合住宅								
ランク	A	BEE値	1.8	公表	H24-33	工事完了	26年2月	受付	H23-16

## 【CASBEE大阪みらいの総合評価】

(BEE値を15点満点に換算)	4.4 / 15	A
-----------------	----------	---

## 【設計上の配慮事項等の評価】

<b>①独創性・先進性</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・創意工夫がなされ独創的な取組があるか</li> <li>・新しい技術が活用され先導的取組があるか</li> </ul>	平均点 (平均評価点)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・壁面緑化は印象的。</li> <li>・外壁の壁面緑化がシンボリックな役割を果たしている。雨水利用、屋上緑化や低層階での太陽光発電、住戸の省エネ化など種々の環境配慮の取り組みを行なっている。</li> <li>・高効率給湯器や節水トイレ、LED照明の採用など各所に環境配慮技術が採用されている。</li> <li>・壁面緑化(但し大きな面積ではないように思える。また、なぜ東側なのか不明(阪神高速用広告?。))</li> </ul>	3.3 (2.2)			
<b>②調和性・統合性</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画内容は合理的で効率的か</li> <li>・計画内容は、建築デザインにうまく取り込まれているか。 また、周辺まちなみとの調和を図っているか</li> </ul>	平均点 (平均評価点)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水音がするのは、視覚だけではなくおもしろい。</li> <li>・防災倉庫や自家発電など防災の取り組みがある。壁面緑化や水と緑の公開空地で地域環境の形成に寄与している。また、外観のデザインの変化をつけることにより周辺に与えるボリューム感の低減を図っている。</li> <li>・外壁に施された大型の壁面緑化や、エントランス部の水と緑の修景が街並みの豊かさを向上させている。</li> <li>・構造への配慮</li> <li>・住戸性能の追求</li> <li>・大阪市エコ住宅の認定</li> </ul>	3.5 (2.3)			
<b>③取組姿勢</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築主の環境配慮への積極的な取組姿勢が伺えるか。 また、その取組姿勢が、他の建築主の規範となりうるか</li> </ul>	平均点 (平均評価点)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・無理なく、販売戦略的にできることをしている印象。</li> <li>・環境配慮しにくい住宅部門で出来る取り組みを積極的に採用している。</li> <li>・省エネルギー対策等級4を取得するなど、環境配慮への着実な取り組みが見られる。</li> <li>・防災設備の充実</li> </ul>	3.5 (2.3)			
<b>合計</b>	10.3	平均評価点	6.8 / 10	B

※ A+B が評価点の合計(25点満点)となる。  
評価点の合計



## ブランズタワー南堀江

所在地：西区南堀江1丁目3番12

主用途：集合住宅

事業者：東急不動産株式会社、伊藤忠都市開発株式会社

設計者：(株)東急設計コンサルタント 大阪支店

### 〔建築概要〕

延床面積：24,432.19m<sup>2</sup>

階数：地上35階、地下一階

構造：HRC造

完了：平成26年2月

### 〔CASBEE 大阪における評価〕

サステナビリティランキング：A

建築物の環境性能効率(BEE)：1.8

### 〔計画地の特徴〕

・計画地は、瀟洒で活気にあふれる街「堀江」に位置します。西に四ツ橋筋、東に阪神高速があり、鉄道の駅、ターミナルも近く都市型高層住宅に適した敷地環境です。

### 〔設計の手法・ポイント〕

・総合設計制度を活用し公開空地を計画、空間にゆとりと緑を確保したうえで、建物を高層化しました。

・南堀江のランドマークに相応しい風格と品格を備えた外観とすることを意図し、シンメトリーなデザインを採用しました。

・外観は、材木の街として栄えた地の記憶を継承し、シンプルでのびやかな線で構成し、垂直性を表現しました。また、東側外壁には壁面緑化を採用しまちに視覚的な緑の潤いをもたらすことを意識しました。

・エントランスは現在の堀江の街を意識し、ギャラリーをイメージしたガラス張りとし、まちなみとの調和を計りました。

・免震構造を採用し想定される地震に対して配慮した、安全な建物を目指しました。

・省エネ等級4を確保するなど、環境に配慮し「大阪市エコ住宅」の認定を取得しています。

・給湯器はエコジョーズを採用、また節水型トイレ(7L)、LED照明採用、エネルギー採用するなど住戸専有部にも環境への配慮を行っています。

・住戸専有部の開口部にはT-2以上のサッシを採用し遮音性能に関する配慮を行っています。

・非常時に備え、防災倉庫や自家発電機、太陽光発電パネル、雨水利用などを採用しています。

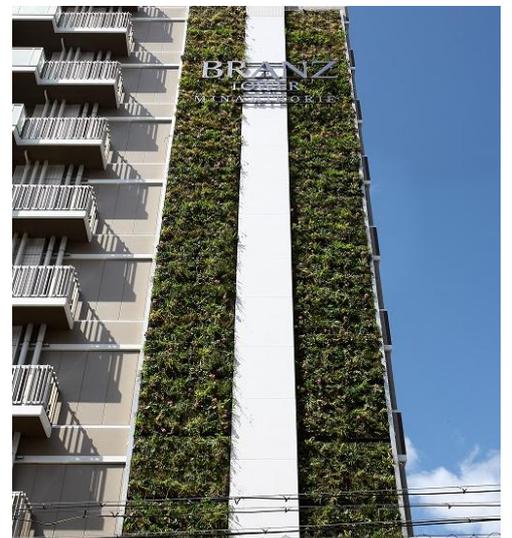
・ディスポーザーを採用し廃棄物処理に関して配慮しています。



南西方向より：まちなみとの調和を意識した外観



西側：エントランス、緑と水景の公開空地、既存歩道



東側外壁：街に潤いをもたらす壁面緑化